

川へふなをにがす

小川未明

青空文庫

少しょう年ねんは、去きよ年のいまごろ、川かわからすくいあみで、ふなの子こを四、五ひきばかりとつてきました。そして、庭にわにおいてあつた、水盤すいばんの中なかに入れました。ほかにも水盤すいばんには、めだかや、金魚きんぎょがはいつていました。

「けんかを、しないだろうかね。」と、少しょう年ねんは、心しん配ぱいしました。

「入れ物いれものが、大きいから、だいじょうぶだろう。」と、友ともだちがいました。
 赤あかい金魚きんぎょ、黄色きいろなめだか、うすずみ色いろをした、ふなの子こは、思おもい思おもいに泳およぎまわつていました。まだ小さいから、こんな中なかでも広ひろい世界せかいと思うのか、満足まんぞくするように、べつに魚さかなどうしで、けんかをするようすも見みえませんでした。

その後ご、雨あめのふる日ひもあつたし、また、月つきの照らす晩ばんもありました。そのうち、秋あきになりました。冬ふゆとなつて、だんだん水みずが冷つめたくなると、しぜん魚さかなたちは、元気げんきがなくなつて、下したのほうへ沈しづんでいました。

「兄にいさん、ずいぶん魚さかなが、すくなくなつたね。」と、弟おとうが、庭にわへ出でると、いいました。
 ともかく、寒さむい、水みずの凍こおる冬ふゆをこし、あたたかな春はるになるまでに、生きのこつたのは、わずか五、六ひきしかありません。その中に、ふなが二ひきいました。

「強いやつばかり、のこつたのだな。」

弟は、水盤すいばんをのぞきながら、

「うらん、兄さん、ふなが、あんなに大きくなつた。」と、いつて、びっくりしました。
「よく生きてたね、川魚は、じきに死ぬんだがなあ。」と、遊びにきた、友だちも、
ふなを見て、いまさらのように、めずらしがりました。

それより、少年しょうねんは、ふつう、飼かい魚ぎでもない、ふなのうろこが、水みずのぬるんだため、
紫むらさきばんで、なんとなく野性やせいのにおいがする、すがたをたまらなく、美しく感じたのです。

「小さいうちから、この入れ物ものの中で、そだつたので、生きていたんだね。」と、友だちはいいました。

これは、子どもらにとつて、うれしいことだつたけれど、また、ふなの身になつて考え
れば、かわいそうなことでもありました。川を知らないふなは、おそらくここをすみかと
信じ、安心しているのだろうけれど、だれがふなに川を知しらせなかつたのかと、子ども
らは思わずにはいられませんでした。

ある日、金魚屋きんぎょやが、家の前まえを通りました。その声こゑをきくと、少年しょうねんは、あの目にし
みるような、赤あかいきいきとした色いろがちらつき、じつとしておれずに、弟おどといつしよに外そと

へとび出しました。今年も、金魚を買って水盤へ入れると、新しく仲間入りをした金魚は、さすがに飼い魚だけあって、あわてずゆうゆうと、長い尾をふりながら、花の咲くすいれんのかげを、いつたり、きたりしました。ふなはいつものように、かくれていて、すがたを見せませんでした。

午後から、急に空が暗くなつて夕立がきそうになりました。兄弟が、縁側で話をしていると、ぽつりぽつり雨がふりだしました。

「いい雨だね。」

「ああ、これで野菜が生きかえるよ。」

見ると、水盤の面にも、さざなみが立つていました。このとき、

パチン！ と、水音がして、ふなが、二、三寸も高くはねあがりました。

「川だと思つて、喜んだのだね。」 と、弟が、目を輝かせました。

その夜は、たくさん星が出て、空が洗われたようきれいでした。少年は、いまごろ川では、魚たちが、流れを、自由に上つたり下つたり、するであろうと、その姿を想像したのです。もし、人間でやさしい心をもつていたら、こんなせまい入れ物の中へ、魚を入れておくのを、わるいと思わぬものはなかろうと、考えたのです。

あ
く
る
日、

少
年

は、弟

をつ
れ
て、

ふ
な
を

川
へ
に

が
し
に
い
き
ま
し
た。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 14」講談社

1977（昭和52）年12月10日第1刷発行

1983（昭和58）年1月19日第5刷発行

底本の親本：「太陽と星の下」あかね書房

1952（昭和27）年1月

※表題は底本では、「川《かわ》へふなをにがす」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：酒井裕一

2018年4月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<https://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆様です。

川へふなをにがす

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>